

平成27年度事業報告書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

一般財団法人全国老人福祉助成会

記

1、 全日本高齢者武道大会

昭和52年財団発足以来、財団事業の柱として実施している全日本高齢者武道大会も本年度第37回を数えるに至り、6月8日（月）620名の剣士を迎え、日本武道館に於いて盛大に開催された。

第29回大会より取り入れた各県別の剣道団体戦も定着し参加者には大変好評を博している。長野県、沖縄県など初参加のチームや女性剣士の参加も毎年増えており来年度以降も大会の規模拡大が期待されている。

今後の在り方としては、より多くの方々が参加出来るような制度を確立していく必要があり全日本高齢剣友会と連携し高齢者武道大会のPRを図り参加者の増加に繋げていきたい。

2、 シニアフレンドリーゴルフ大会

第9回シニアフレンドリーゴルフ大会を、10～11月において従来の9コースで実施した。60歳以上のアマチュアゴルファーを対象に374名の参加があり協賛企業の協力もあり無事開催する事が出来た。参加者には極めて好評であり今後は一層の規模拡大を図っていきたい。

3、 亀さん運動

高齢者の福祉に寄与するかたちの新たな収益事業を模索中である。

4、 助成事業

財団の事業目的達成のために地方高齢剣友会の大会には、財団より毎回助成金を交付している。現在全国各地の高齢剣友会へ新規参加を促進中であり、今迄以上に助成活動を充実し地方の高齢剣友会活動に寄与していきたい。

5、 機関紙の発行

「悠々」と名付け、年2回発行し財団の事業を紹介している。本年は60号まで発行し剣友会会員他に配布している。今後は事業の拡大を図るうえでも機関紙「悠々」の更なる内容の充実に取り組んでいきたい。

6、 情報開示

ホームページに財団の事業計画、財務状況、その他の情報を開示し、PRに努めている。

以 上